

平成 26 年 9 月 5 日

連 絡 先
監査委員事務局 担当者 鈴木 電話 224-2924

資 料 提 供 に つ い て

1 発表事項

平成 25 年度財政的援助団体等の監査結果に基づき取り組んだ状況（講じた措置）について

2 発表内容

平成 25 年度財政的援助団体等監査結果に基づいて、知事及び病院事業庁長が取り組んだ状況（講じた措置）を公表します。

地方自治法（昭和 22 年法律第 67 号）第 199 条第 7 項の規定に基づき、平成 25 年度に実施した監査※について、知事及び病院事業庁長から、その結果に基づいて平成 26 年 6 月末日までに取り組んだ状況（講じた措置）が監査委員に通知されたので、同条第 12 項の規定により、平成 26 年 9 月 5 日付け三重県公報により公表するものです。

※ 監査対象 277 団体のうち出資（出捐）団体 9 団体、公の施設管理団体 6 団体及び補助金等交付団体 15 団体の計 30 団体を選定のうえ、平成 24 年度における財政的援助に係る出納その他の事務の執行状況を基本とし、県の関与度の高い出資（出捐）団体においては経営状況等も併せて監査を行いました。

これらの結果は平成 26 年 3 月 4 日付け三重県公報に登載、公表しています。

3 取組の状況（講じた措置）

財政的援助に係る出納その他の事務の執行など、監査委員が指摘した 102 件（27 団体）について、「概ね対応済み」が 80 件（構成比 78.4%）、「改善に着手」が 21 件（同 20.6%）、「検討に着手」が 1 件（同 1.0%）となっており、監査に対する改善率（「概ね対応済み」と「改善に着手」の全体に対する割合）は 99.0%となっています。

なお、「検討予定」又は「取り組んでいない」とする報告はありませんでした。

項 目	概ね対応済み	改善に着手	検討に着手	検討予定	取り組んでいない	計
出資（出捐） 団 体	30	13	1	—	—	44
公 の 施 設 管 理 団 体	20	8	—	—	—	28
補 助 金 等 交 付 団 体	30	—	—	—	—	30
合 計	80	21	1	—	—	102

- (注) ①「概ね対応済み」……………概ね改善を終えたもの、改善が確実に見込まれるもの。
 ②「改善に着手」……………改善に取り組み、引き続き改善しているもの。
 ③「検討に着手」……………改善に向けて検討がなされているもの。改善に取り組んでいるものの成果が出ていないもの。
 ④「検討予定」……………これから改善に向けて検討しようとしているもの。
 ⑤「取り組んでいない」…対応する取組がなされていないもの。
- ※ 件数については、所管部局に対する団体への改善指導等の意見が含まれています。
 ※ 監査後に廃止または終了となった補助金については、今後、新たに補助制度を創設する場合や既存の補助制度について、どのように対応するか（しているか）を考慮して評価を行っています。

主な取組状況については、以下のとおりです。

(参考) 取組状況 (講じた措置) の例

① 概ね対応済み

監査意見の概要	講じた措置(対応状況)の概要
<p>公益財団法人三重県文化振興事業団 [三重県総合文化センター] (環境生活部) 総合博物館の開館に伴い、今まで以上に多くの来館者が見込まれる。 このため、公共交通機関利用の呼びかけや円滑な駐車等のための臨時的な警備員配置などの対策を強化するとともに、新博物館と連携して、混雑が予測される日の把握や情報共有を行うなど、来館者の利便性確保に努められたい。</p>	<p>来館者の増加に対しては、公共交通機関の利用の呼びかけや、津警察署との協議による渋滞緩和策、総合博物館との定期的な連絡会議等による混雑時の臨時警備の充実などに努めました。 また、総合博物館の開館に合わせて、サイン表示の改修工事を行いました。 今後とも、来館者の利便性を高める取組を引き続き実施します。</p>
<p>三重県土地開発公社 (県土整備部) 会計事務等について、下記のとおり事務処理上改善を要する事項が見受けられたので、留意のうえ、今後、適正な事務処理に努められたい。 ○貸借対照表において、固定負債に計上されている長期借入金のうち1年以内に返済期限が到来するものについては、固定負債と区別して流動負債に計上すべきところ、区別して計上されていなかった。</p>	<p>平成25年度決算より、貸借対照表において、固定負債に計上されている長期借入金のうち1年以内に返済期限が到来するものについては、固定負債と区別して流動負債に計上しました。</p>
<p>社会福祉法人邦栄会 (健康福祉部)、「美し国おこし・三重」実行委員会 (地域連携部) (所管部局に対する意見) 三重県補助金等交付規則において、交付申請書の提出期限を別途定めることとなっているが、交付要領等で定められていないので、期限を定め補助事業者に明示されたい。</p>	<p>交付要領を改正し、交付申請書の提出期限を定めました。</p>

②改善に着手

監査意見の概要	講じた措置(対応状況)の概要
<p>株式会社スコルチャ三重 [三重県営サンアリーナ] (雇用経済部)</p> <p>団体の積極的な運営・経営努力により、利用者数の増加や経費削減など指定管理者制度移行前と比べ成果が表われているが、業務計画に掲げた平均稼働率等の目標が達成されていない。</p> <p>今後とも、新たなニーズの掘り起こしを含め、平日の稼働率向上に向けた利用促進のための営業活動に取り組むとともに、大型イベントの誘致や地域と連携した魅力ある自主事業の開催などを継続的に実施することにより、成果目標が達成できるよう努められたい。</p>	<p>業務計画に掲げた数値目標に対しては、未達となっており、その目標達成率は、会議室等利用人数やトレーニング・フィットネスの各利用人数が相対的に低い状況にあります。</p> <p>ただし、直接誘致などの営業活動の成果によって、施設利用料収入においては、目標に対して111.5%、前年対比102.0%という実績となっており、当期純利益目標をクリアしました。</p> <p>なお、平成25年度には、中期的な視野に立った営業・誘致活動を全社的な取組と位置づけ、合宿誘致のための大学への訪問活動や、会議室の利用促進のための専任担当者による企業等への定期的な訪問活動を行っています。</p> <p>今後も、目標達成に向け、平日の稼働率向上や積極的な自主事業開催に取り組んでまいります。</p>
<p>公益社団法人地域医療振興協会 [三重県立志摩病院] (病院事業庁)</p> <p>平成24年度から指定管理者として運営を行っており、指定管理者制度移行前に比べ、入院機能、小児医療及び救急医療などにおいて診療体制の改善が認められる。</p> <p>しかしながら、平成24年度において1日平均外来患者数等については成果目標を達成したものの、延べ外来患者数等については目標を下回っているため、さらなる診療体制の充実を図ることなどにより、引き続き目標達成に向けた取組に努められたい。</p>	<p>平成25年度の成果目標に関しては、一日平均の入院患者数及び外来患者数は目標を達成しましたが、延べ外来患者数は土曜日診療を実施できていないことから未達成となっています。他に1か月平均救急患者数などが未達成ですが、救急患者数は前年度比で約16%増加するなど、着実に回復を図っているところです。</p> <p>また、内科外来の完全紹介制を緊急時等において緩和を図るとともに、在宅患者の容体急変時にかかりつけ医からの要請に基づき迅速に受入れを行う仕組みについて地域の医師会等と連携し構築しました。</p> <p>さらに、常勤医師の配置については、平成24年4月の24名から、平成26年度には32名体制とするとともに、稼働病床数の増加や救急医療体制における受入時間の拡大など、診療機能の一層の拡充を図っているところです。</p> <p>今後も診療体制の一層の回復を図りながら、引き続き成果目標の達成に向けた取組を進め、地域の中核病院としての役割・機能を果たしていきます。</p>

[]は管理する公の施設名

③検討に着手

監査意見の概要	講じた措置(対応状況)の概要
<p data-bbox="188 239 751 304">公益財団法人三重県農林水産支援センター (農林水産部)</p> <p data-bbox="188 309 751 450">会計事務等について、下記のとおり事務処理上改善を要する事項が見受けられたので、留意のうえ、今後、適正な事務処理に努められたい。</p> <p data-bbox="188 454 751 519">○認定就農者に対する貸付金の収入未済があった。</p>	<p data-bbox="782 309 1385 593">就農支援資金貸付金の収入未済について、平成 24 年度末に 3 件、3,505 千円の未収があり、延滞債務者からの債権回収分として 585 千円回収しましたが、平成 25 年度末には 4 件 3,635 千円の未収となりました。今後は、債務者の経営状況等を把握し、文書通知、個別面談等を行うとともに法手続きもふまえた債権回収を進め、収入未済の解消に努めます。</p> <p data-bbox="782 598 1385 739">また、今後、返済が到来する借受者に対しても県関係機関と連携し、経営状況を確認するなど、未収金の発生防止にも努めてまいります。</p>